

○目標指標 <体質強化・花粉削減計画の目標を定める指標（木材加工流通施設ごと）>

別表1

	区分	目標指標	現状	目標 (R8)	伸び率 (%)	根拠計画等	備考
取組に 応じて 必須	大規模・ 高効率化	(新設の場合) 1日当たりの原木処理量	—	17.2 m ³ /日	—	木材需給報告書	全国平均 14.3m ³ ×1.2倍
		(新設以外の場合) 1日当たりの原木処理量	—	—	120.0	合板・製材・集成材国際競争力強化・花粉削減総合対策実施要領の運用について第3-1- (2) -ア	
		木材製品の付加価値率	—	32.8%	—	経済構造実態調査	付加価値額/売上額×100
	低コスト 化	(新設の場合) 1人当たりの労働生産性（物的生産性）	—	333 m ³ /人	—	木材需給報告書、経済構造実態調査	製材品出荷量/従業員数
		(新設以外の場合) 1人当たりの労働生産性（物的生産性）	—	—	100.0	木材需給報告書	R1 労働生産性→R4 労働生産性の伸び率
		木材製品の付加価値率	—	32.8%	—	経済構造実態調査	付加価値額/売上額×100
	品目転換	(新設の場合) 1人当たりの労働生産性（付加価値生産性）	—	9,283 千円/人	—	経済構造実態調査	付加価値額/従業員数：一般製材業
		(新設以外の場合) 1人当たりの労働生産性（付加価値生産性）	—	—	118.0	経済構造実態調査	H30 付加価値生産性→R3 付加価値生産性の伸び率
		木材製品の付加価値率	—	32.8%	—	経済構造実態調査	付加価値額/売上額×100
	高度加工 処理	(新設の場合) 高度加工された木材製品の付加価値率	—	32.8%	—	経済構造実態調査	付加価値額/売上額×100
		(新設以外の場合) 高度加工された木材製品の付加価値率	—	—	120.0	合板・製材・集成材国際競争力強化・花粉削減総合対策実施要領の運用について第3-1- (2) -エ	
	供給力強 化	(新設の場合) 1年間当たりの木材製品生産量	—	10,000m ³	—	合板・製材・集成材国際競争力強化・花粉削減総合対策実施要領の運用について第3-1- (2) -オ	
		(新設外の場合) 1年間当たりの木材製品生産量	—	—	120.0	同上	
	ストック 強化	当該施設の在庫可能量	—	—	120.0	合板・製材・集成材国際競争力強化・花粉削減総合対策実施要領の運用について第3-1- (2) -カ	
	花粉削減 事業	スギの占める割合	—	50.0%	—	合板・製材・集成材国際競争力強化・花粉削減総合対策実施要領の運用について第3-1- (2)	

(参考) 指標の定義等については、(国) 合板・製材・集成材国際競争力強化・花粉削減総合対策実施要領別表3 指標のガイドラインを参照。

○個別指標＜事業計画の目標を定める指標（事業実施主体ごと）＞

別表 2

メニュー		個別指標		現状	目標	伸び率 (%)	根拠計画等	備考
木材産業の輸出促進・体質強化対策／花粉の少ない森林への転換促進	大規模・高効率化、品目転換、低コスト化、供給力強化	取組に応じて1つを選択	木材利用（加工）量	(H30) 80 万m ³	92 万m ³	115.0	熊本県森林・林業・木材産業基本計画	製材・合板・チップ用県産木材の需要量
			木材利用（流通）量	(H30) 99 万m ³	125 万m ³	126.3	同上	県産木材の需要量
			木材利用（乾燥）量	(R1) 147 千m ³	167 千m ³	113.6	同上	乾燥材出荷量
	高度加工処理	必須	木材製品の生産量	—	—	115.0	同上	木材利用（加工）量を準用
	高性能林業機械等の整備	必須	(素材生産型) 素材生産量	(H30) 120 万m ³	140 万m ³	116.7	同上	素材生産量
			(素材生産型) 素材生産性	(R1) 5.7 m ³ /人・日	6.6 m ³ /人・日	115.8	同上	労働生産性（皆伐・間伐）から試算
			(造林保育型) 地存えに要する ha 当たりの人工数	—	14.8 人/ha	—	森林環境保全直接支援事業	
			(造林保育型) 下刈りに要する ha 当たりの人工数	—	6.8 人/ha	—	同上	
			(造林保育型) 苗木運搬に要する苗木1,000本当たりの人工数	—	0.55 人/千本	—	同上	
	特用林産物省エネルギー化施設等整備	必須	乾しいたけの生産量(増加率)	(R1) 182 t	190 t	104.4	熊本県森林・林業・木材産業基本計画	
生しいたけの生産量(増加率)			(R1) 654 t	700 t	107.1	同上		
たけのこの生産量(増加率)			(R1) 2,863 t	3,000 t	104.8	同上		
きくらげ類(生)の生産量(増加率)			(R1) 178 t	190 t	106.8	同上		
木質バイオマスエネルギー転換促進対策	必須	地域材利用量(増加量・増加率)	(H30) 80 万m ³	92 万m ³	115.0	熊本県森林・林業・木材産業基本計画	製材・合板・チップ用県産木材の需要量	
		木質バイオマス利用量(増加量)	(R1) 404 千t	505 千t	125.0	同上	木質バイオマスのエネルギー利用量	
		木質バイオマス利用量(増加量・施設の効率性)	(R1) 404 千t	505 千t	125.0	同上	同上	

(参考) 指標の定義等については、(国) 国際競争力・木材供給基盤強化対策等実施要領別表 3 指標のガイドラインを参照。